レーザー加工機操作マニュアル

◆ご注意ください◆

- ◇データの作成・加工材料の設置・加工に至るまでのすべての工程をお客様が行います。
- マニュアルを確認しながらの加工をお願い致します。また、イラストレータでデータ作成できない方のご利用はできません。
- ◇当店の機器を使用してのデータ修正をする場合は、その修正をしている時間も料金が発生します。 データ修正が大きく必要な場合はお客様の機器をご利用ください。

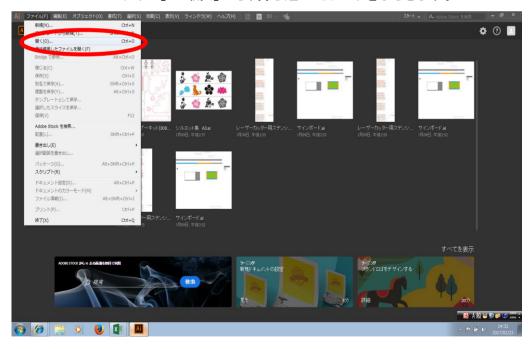
1 AI(Illustrator)を起動する

AIアイコンをクリックし起動します。



2 持ち込んだデータをひらく

メニューバーの「ファイル」→「開く」から、持ち込んだデータをひらきます。

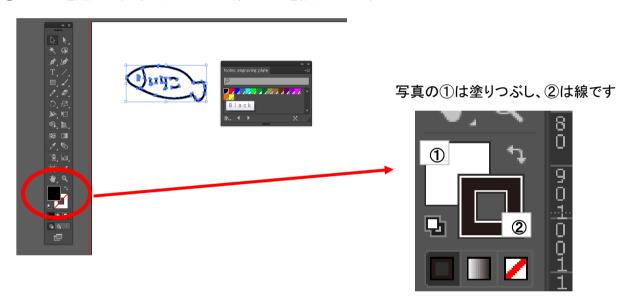


3 持ち込んだデータのカラーを変換する

①ウィンドウ→スウォッチライブラリ→trotec engraving plate(機械によってはspeedy)を選びます。



②イラストを選び、彫刻は黒、カットは赤など色を設定します。



※色の違いは、カットの優先順位です。彫刻→カットの順で加工をするように色を設定して下さい。



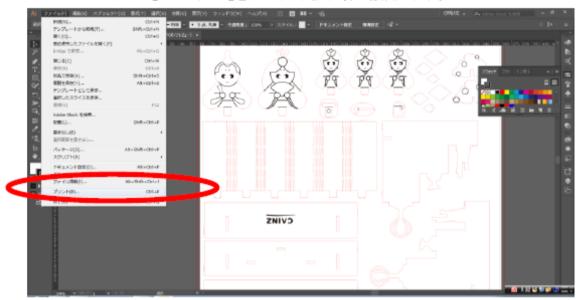
③線の太さを0.003pt(0.001mm)に設定します。 イラストを選び、画面左上の数字を変更します。



4 印刷

印刷設定をする

メニューバーの「ファイル」→「プリント」をひらき、下記内容に設定します。

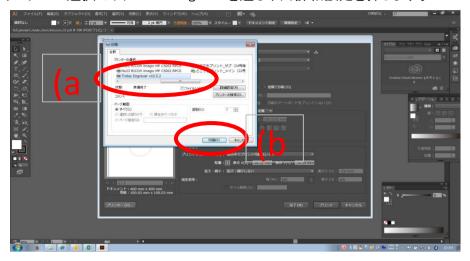


- ①プリンター: Trotec engraver
- ②用紙サイズ:プリンタードライバーで定義



5 プリンター設定をする

①プリンターの選択で(a)Trotec engraverを選び、(b)詳細設定を押します。



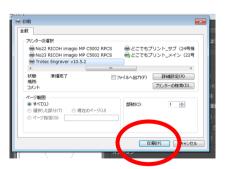
- ② 印刷設定の画面で
- (a)サイズ設定:「プリント」画面のドキュメントのサイズを入力
- (b)材料設定:standard
- (c)加工オプション: ハーフトーン調整をカラーに設定(写真など)画像を彫刻する場合は「ディザ生成」)





③設定後JCマーク→印刷→完了の順で選択。

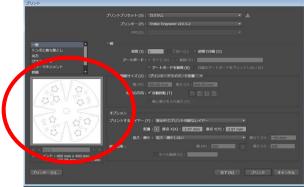






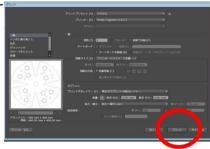
④プレビューに加工データが全て表示された事を確認 もう一度プリント画面を開き(「ファイル」→「プリント」)、プレビューにデータが全て表示されているか

確認します。



6 Job Controlをひらく

①プリントを押す



②タスクバーにJCアイコンが表示される



③JCアイコンが点滅したら、アイコンをクリックしJob Controlを起動します。

材料セット・焦点合わせ・加工開始位置を設定する

①コントロールパネルで、プレートを一番下に下げます。(右の上下ボタンで) プレートがレンズにぶつからないように注意して下さい。



②照射する材料を置きます。



③材料の上にガイドの先端がくるように位置を調節します。(コントロールパネル左側の十字ボタンで)



④ガイドをレンズの溝に掛けます。





⑤ガイドが材料に触れる位置までプレートをゆっくり上昇させます。

衝突の危険があるのでゆっくり操作します。



※触れる位置までくるとガイドが外れます。外れたガイドが 材料やレンズを傷付けないように注意します。

8 パソコン(Job Control)とレーザー加工機を接続する

画面右下の接続マークを押すと、接続されます。 (一度接続されると、Job Controlを再起動しなければ次の加工からこの作業は必要ありません。)

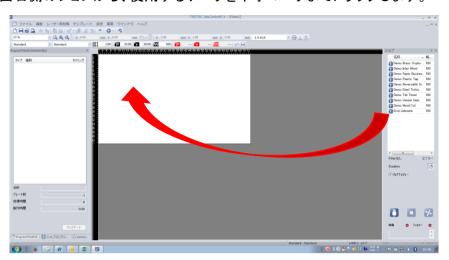


接続後は接続マークが三角マークになります。

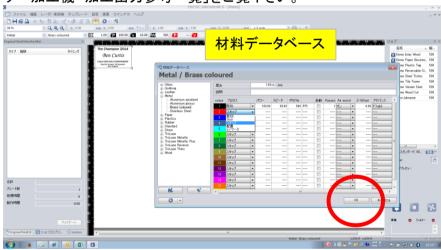


9 データ設定

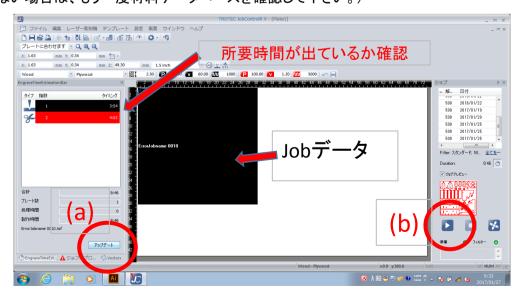
①画面右側のジョブから、使用するデータを十字マークまでドラッグします。



②画面の余白でクリックし、材料データベースを開き、色別に出力のパワー・スピードを調節し、OKを押します。パワー・スピードは加工する材料により異なります。詳しくは別のファイルの表「レーザー加工機 加工出力参考一覧」をご覧下さい。



③Jobデータをクリックし黒くなったら、画面左下のアップデート(a)を押し、画面右下の三角マーク(b)を押し、出力を開始します。(アップデート後、色別に時間が出ていれば出力出来ます。 出ていない場合は、もう一度材料データベースを確認して下さい。)



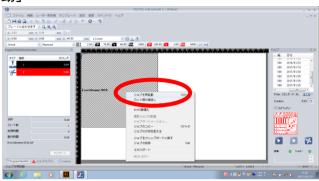
⑩出力終了

出力が終了すると「ピー」と1度音がしますが、排気が終わるまでフタは開けないで下さい。 排気が終わるともう一度「ピー」と鳴ります。

※出力が弱く彫刻が見えない・カットができていない場合等は重ねて出力し直す事が出来ます。 材料を動かさずに、パワー・スピードを調整してそのまま再起動してください。

データ再利用の方法:

データ上で右クリック→「ジョブの再起動」



⑪材料の取出し

排気が終わったらフタを開ける前にテーブルを1番下まで下げます。 そのまま取り出すと加工品がレンズに衝突する可能性があり危険です。 必ず、テーブルを1番低くしてから取り出してください。

小さいパーツは網の下に落ちる事があります。網の下に落ちた物を取り出す際は 赤い扉を開け取り出して下さい。

